

講座名		講師名	所要時間	[小分類]
No.	講座内容紹介	備考(場所・日時の制限、用意するもの、実費等)	最少人数	
		対象者		
◆◆◆ 4. 郷 土 ◆◆◆				
手賀沼周辺の戦国時代—布佐で戦があった頃—		間宮 正光	120分	[郷土]
41	豊かな恵みをもたらした手賀沼。周辺には多くの城が築かれました。最新の研究成果から、“兵どもの夢の跡”を探求し、なぜ多くの城が築かれたのか、戦国時代の実像と我孫子地域の社会について考えます。	土日祝日が望ましい。	10人	高校生以上
新田次郎が我孫子で過ごした日々		我孫子の文化を守る会	100分	[郷土]
42	山岳小説家新田次郎が、5年間我孫子に滞在したことはあまり知られていない。昭和13年新田は布佐気象出張所に赴任し、てい夫と新婚生活を過ごし子を育てた。生涯にわたる岡田武松との絆に触れながら、お話しします。	資料代100円/1人 担当講師:村上智雅子	5人	高校生以上
布佐の桜と新田の足跡を訪ねる		我孫子の文化を守る会	100分	[郷土]
43	新田次郎が5年間、新婚時代を過ごした布佐気象台公園。そこでの新田夫妻の生活に触れながら、現在の気象台公園の桜、そして近くの見事な宮の森公園の桜や竹内神社の歴史ある桜を紹介します。	資料代100円/1人 担当講師:村上智雅子	5人	高校生以上
我孫子駅に降り立った文人達		我孫子の文化を守る会	100分	[郷土]
44	市内には白樺文士ばかりでなく、多くの著名な文士が訪れ、作品の舞台にもなっていますので、紹介します。(芥川龍之介、円地文子、深田久弥、長谷川伸、斉藤茂吉、石田波郷など)	資料代100円/1人 担当講師:越岡禮子	10人	高校生以上
★武者小路実篤の我孫子時代		我孫子の文化を守る会	100分	[郷土]
45	武者小路実篤が我孫子に滞在したのは、1年9ヶ月。短かいながらも8冊もの小品を刊行し、「新しき村」の構想を得て、その具現化のため旅立っていった。生涯の友、志賀直哉との我孫子時代の絆に触れながら、語りたい。	資料代100円/1人 担当講師:村上智雅子 10人以上映像あり、以下はA3の紙写真	5人	小学生以上
★明治天皇女化原天覧演習行幸記について		我孫子の文化を守る会	100分	[郷土]
46	明治十七年、竜ヶ崎の女化原において、近衛連隊の天覧演習が行われた。皇居からこの地方への行幸は大変であった。幸い、我孫子にも寄られ「角松旅館」に貴重な記録が残っている。このあたりのことを語りたい。	資料代ひとりにつき100円。 担当講師:越岡禮子	5人	小学生以上
★手賀沼と大正時代の高僧弁栄上人		我孫子の文化を守る会	100分	[郷土]
47	手賀沼の対岸沼南で「大正の法然」と言われ人々に慕われた高僧弁栄上人について、我孫子ではあまり知られていない。この傑出した人物が沼南の台地や手賀沼で過した青年時代について映像、資料を使って愉しく語りたい。	資料代100円/1人 担当講師:村上智雅子 10人以上の場合は映像あり、以下の場合は紙A3紙写真	5人	小学生以上